

生徒指導だより

令和5年12月19日
岐阜清流高等特別支援学校
生徒指導部

交通安全に向けての取組

1年生 10月19日(木) 交通安全教室

東海第一自動車学校に行き、施設敷地内で体験学習をしました。「死角体験」では、実際に教習所の自動車の運転席に乗って、運転席からでは見えない死角があることを実感することができました。また、実際に内側が巻き込まれる様子や、時速50kmで走る車がすぐに止まらない様子を間近で確認することができました。自転車技能指導では、安全な乗り方について分かりやすく指導していただきました。

「ヘルメットを着用していきたい」や「は死角を気にしていなかったけど、これからは気にしていきたい」などの生徒の声が聞かれ、とても有意義な学習になりました。



2年生 11月9日(木) 交通安全講話

東海第一自動車学校より講師を招き、道路交通法や自転車の乗車マナーについて資料と動画で学習しました。生徒からも多くの質問が出て、活発な学びの機会となりました。

「清流の生徒はちゃんとヘルメットをかぶっていて素晴らしい」(地域の方)との声が聞こえています。嬉しいです。これからもヘルメットの着用を心掛けていきましょう。



3年生 7月12日(水) 交通安全講話

東海第一自動車学校より講師を招き、道路交通法や自動車保険の知識、自動車を運転する責任や危険について学習しました。自動車を運転する責任や危険についての学習では、実際の事故の映像を観たり、事故がその後の人生に及ぼす影響の話の聞いたりすることで、安全を心掛けることの大切さを肌で感じる事ができる貴重な機会となりました。

人権教育の取組 あったかい言葉かけ運動

思いやりあふれる関係を作ったりする意識を高める取組として「あったかい言葉かけ運動」を実施しました。

あったかい言葉が書かれたピースを集め全校で大きな星を作り、清流祭で掲示、発表をしました。仲間の記入したあったかい言葉を見て、特別な言葉だけではなく、日常の当たり前にあるあいさつや「ありがとう」「大丈夫？」などの何気ない言葉が、多くの人にとってあたたかく感じ、周りを幸せにしていることが分かりました。

これからもみんなであたりまえのあいさつや感謝の気持ちを言葉にすることを大切にしていきたいと思っています。



【清流祭での発表の様子】